

2019年1月15日
四国旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
京都鉄道博物館

海を渡って京都鉄道博物館までやってくる 「瀬戸大橋アンパンマントロッコ号」特別展示 JR 四国の車両初展示

瀬戸大橋アンパンマントロッコ号



©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV

京都鉄道博物館では、JR 西日本の営業線とつながっている引込線を活用し、現役車両を展示します。今回は、瀬戸大橋線で活躍する JR 四国「瀬戸大橋アンパンマントロッコ号」を特別に展示いたします。JR 四国の現役車両を展示するのは、今回が初めてとなります。

展示期間 2019年2月2日(土)～3月3日(日)

※3月3日(日)については、開館中に搬出予定のため、ご覧いただけない場合がございます。

展示場所 本館1F「車両のしくみ/車両工場」エリア

展示車両 「瀬戸大橋アンパンマントロッコ号」(キハ185系1両ならびにキクハ32形1両)

※営業線を運転して搬入するため、輸送上の都合により展示を中止する場合があります。

※「瀬戸大橋アンパンマントロッコ号」の展示期間に合わせ、本館2階企画展示室での特別展「アンパンマン列車だいしゅうごう!展」と、「アンパンマン列車だいしゅうごう!スタンプラリー」を同時開催予定です。詳しい内容は、改めてお知らせいたします。

「瀬戸大橋アンパンマントロッコ号」入線シーン公開



入線シーン公開(イメージ)

開催日時 2019年2月2日(土) 10:30頃
場 所 京都鉄道博物館 本館1階「車両のしくみ/車両工場」エリア
(安全確保のため、一部エリアを制限しています)